

令和5年度

まちの予算

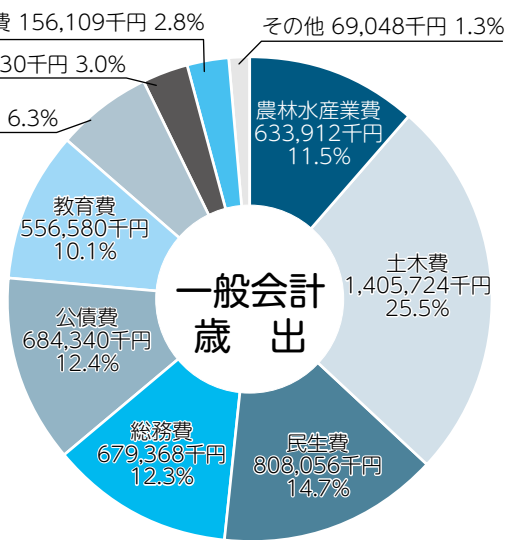
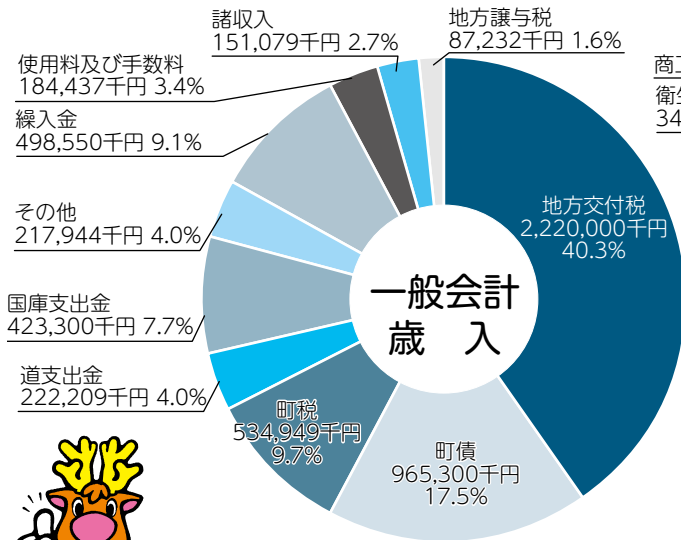
予算総額 **72億2,380万6千円**
 一般会計 **55億0,500万0千円**



令和5年度幌延町各会計の予算総額は、約72億2,380万6千円です。住民が将来に向かって希望を持ち、快適に安心して暮らしていけるよう、中長期的な視点で産業・地域振興や公共施設等の長寿命化を進めるとともに、町財政の健全性を考慮しつつ、「人」、「しごと」、「まち」づくりを推進するべく編成を行いました。

特に、第6次幌延町総合計画の重点戦略に掲げる各種施策については、産業の活性化、移住・定住、少子化対策、子育て・高齢者支援、人材育成など、人口減少の緩和と活力ある地方創りに直結する取組であることから、財源の重点配分を行い、事業費で約3億3,800万円の予算を計上しています。

継続事業は事務事業評価による事業の点検と見直しを行い、消費的経費は極力抑制しました。また、投資的経費は産業振興とくらしの安全安心、子育て・教育環境の充実に重きを置くとともに、社会資本の長寿命化にも配慮し、今後見込まれる新たな投資事業については、事業実施前の構想段階において複合化や共用化等を含め、より多角的な調査検討を実施しながら精査していくこととし、予算編成を行いました。



まち・ひと・しごと創生総合戦略事業では、基幹産業である酪農業の振興のため、生産施設の補修及び機械装置の更新に対して支援することで、次世代に向けての生産基盤の再整備、環境に配慮した持続可能な生乳・肉用牛生産を図るため、幌延町強い農業・担い手づくり支援事業を実施する他、商工業者の経営力強化や事業継続、従業員の確保・育成を包括的に支援します。また、集落生活圏の機能維持を図っていくうえで、「地域づくりビジョン」を実現・推進するため、地域住民、企業、団体へのヒアリング調査等を通じて把握した様々な地域課題を解消する地域運営組織を形成するための検討や、住民の地域運営意識醸成に取り組めます。

令和4年度の予算総額と比較すると約11億3,000万円増額していますが、その主な要因は、橋梁長寿命化改修事業や町道幌延北進線をはじめとする道路改良事業等の事業量増加、また、新たに総合体育館自家用発電機等整備事業などの実施によるものです。

詳細については、「わが町の家計」の発行を予定していますので、概要のみとさせていただきます。

令和5年度 幌延町各会計予算

(単位:千円)

会計名	予算額
一般会計	5,505,000
公営事業会計	1,024,208
国民健康保険	353,827
国民健康保険診療所	394,684
後期高齢者医療	50,731
介護保険	224,966
公営企業会計	6,994,598
簡易水道事業	145,872
下水道事業	548,726
合計	7,223,806

